

2年 学年通信

尾張旭市立旭中学校
2年学年通信 第7号
平成27年11月19日

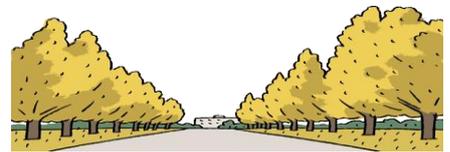
この通信は生徒のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。



11月10日に「夢と絆の講演会」がありました。「夢をかなえよう」という演題で、こんのひとみさんのお話を絵本や歌をまじえて聞きました。そのお話の中には、「人生にはいろいろなことが起こるけれど、それでも夢を抱えて生きていこう」「家族や友達を大切に、自分の命や人の命を大切にしよう」という思いが込められていて、なにげなく過ごしている日々や家族のことを改めて考える時間になりました。こんのさん自身、お父さんがいないことでお母さんを責めたり、癌になったことで絶望感に陥ったり、本当に激動の人生を生きていて、大切なお母さんが亡くなった時には「ごめんね」としか言えなかった自分の経験も含めて、みんなに伝えたいことをいっぱい話してくれました。

2E 女子生徒

私は、大切な人が急にいなくなるというか、常に最悪の事態を考えています。そうなったらもう生きていけないかも知れません。でも私には3人妹と弟がいるので、しっかりしなきゃいけないと考え、私はとても耐える自信がありません。でも、私より小さい子が親の死を乗り越えて生活していることを今回の講演で知りました。私はもっと自分を信じてがんばって生きていこうと思いました。



<11月の予定

20日(金)、24日(火)、25日(水)
期末テスト



27日(金) 学校集会

<12月の予定>

4日(金)～9日(水) 個人懇談会
10日(木) 認知症サポーター養成講座

21日(月) 学年集会

22日(火) 終業式

<1月の予定>

6日(水) 口座振替日

7日(木) 始業式

8日(金) 給食開始日

19日(火) 教育相談 (～21日)

29日(金) 放送集会

2D 女子生徒

「いつもなんで私だけ?」とかお母さんに「一緒にご飯作ろう」と言われても「え～」と断ったり、文句ばかり言ってしまう、今、後悔しているので、今日からお母さんと台所で立つ時間をいっぱいつくりたいと思いました。津波でお母さんを流されてしまった家族がすごくかわいそうに感じました。私はお母さんがいない人生はとても無理です。でも、いつかそんな日がくるかも知れない。そう思うと悲しくて一人で泣いている時もありました。お母さんが痛い思いをして産んでくれた事に感謝しています。これからも家族の時間、楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

2A 女子生徒

私の親は共働きで、あまり日中に会うことがないので、他の家族よりしゃべることが少ないかも知れません。でも、いつ地震とか別れがくるかわからないから、常に「ありがとう」とかを言わなきゃと思いました。夢はまだ決まってないけど、「あきらめないでやればいいことはある」と思えたから、しっかりと目標をもってやっていきたいと思いました。



2F 女子生徒

いつ親や姉妹がいなくなるかわからないし、人はそういう運命だから、これからは母や妹にもっと優しくして、悔いの残らないようにしたいです。絵本はすごく感動しました。私ぐらいの年で親をなくしてしまう人など、実際に起きているので、今、家族全員で暮らせていて幸せだと思いました。こんのさんは癌をもっているのに、あんなに長く歌ったり、話したり、癌でも一生懸命生きていて、私もこれからの生活でいやなことがあってもがんばろうと思いました。ピアノの人も高3からピアノをひくんですすごいです。将来どうなるかなんてわからないけど、私も夢を見つけてがんばろうと思いました。

2G 女子生徒

どんなにひどいことがあっても、どんなに辛い時があっても、あきらめずに生きていくことを教えてくれた気がしました。「人生にはいろいろな壁にぶちあたり、それがどんなに高くても人生を歩むためにはその壁を乗り越えないといけません。その壁は簡単そうに見えてもなかなか乗り越えられず、いったん立ち止まります。だけど、もしだれかの助けで、また、自分自身で乗り越えられたら、ものすごく楽しいことが待っているはず」と私は思いました。自分自身で乗り越えるためには、はいつくばってでもあきらめずにいることが大切だと思いました。

2B 男子生徒

今日の講演会は日頃なにげなく接している親について考えさせられる、とてもいい話でした。僕は毎日のように父さんにイラっときて、口げんかをしていて、もし突然いなくなったりした時のことを考えてみたら、とても想像できませんでした。そう考えると、日常何気なく過ごせているのは親のおかげなんだと改めて考えさせられました。突然親がいなくなってしまった子たちは、自分じゃとても考えられない気持ちだと思うけど、がんばってほしいです。

2C 男子生徒

お父さんやお母さんが突然いなくなることを想像や考えたこともなく今まで生きてきたので、今日の講演を聴けてよかった。もし、お母さんが明日いなくなるとしたら暴言も吐かないし、反抗もしないし、優しくすると思う。突然消えたらそれができないから、今のうちからやった方がいいと思う。東日本の出来事も改めて考え、心にきざんだ。こんのさんも癌に負けないでがんばってほしい。

2I 女子生徒

今までは家族がいなくなってしまうとか考えたことがなかったです。でも、改めて家族の幸せを感じました。今は口ごたえしたり、生意気な態度ばかりとったりしていたけど、これからはもっと家族と一緒にいられる時間を大切にし、時間を増やしていきたいと思いました。

2H 女子生徒

私には当たり前前に母がいて、父もいます。でも、そんな当たり前のことが本当はすごいことだったのだとわかりました。こんのさんはお父さんがいないと聞きました。私も自分の父がいなくなってしまうことを想像してみて、いつもは好きになれない父だったけど、いてくれてありがとうと思えました。いつも助けてくれる母に素直になれない時もあります。それでも、ひどいことを言うってしまう私を気にかけて、困ったときに助けてくれる、そんな母が私は好きなんだと気づかせてくれました。父には休みがあるけど、家族でたった一人休みのない母は、いつも誰よりも疲れているはずなのに、ご飯を作って、洗濯して、掃除もして、本当にすごいと改めて思えました。この講演会を聞かなければ気づくことのなかった大切なことに気づかせてもらいました。

保護者の皆様へ

12月4日(金)～9日(水)に個人懇談会を予定しています。お忙しいとは思いますが、2年の2学期という大事な時期でもありますので、有意義なお話ができればと思います。